



G20サンクトペテルブルク・サミット

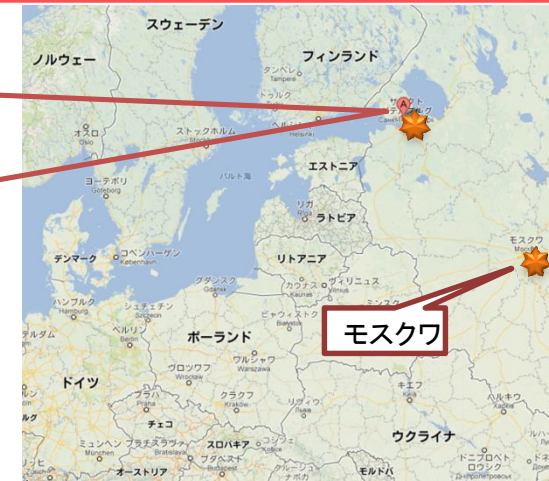
平成25年7月
外 務 省

G20サンクトペテルブルク・サミット

1. 日時 2013年9月5-6日

2. 場所 ロシア サンクトペテルブルク

サンクトペテルブルク コンスタンチン宮殿



3. 出席予定者

- G20 (G8に加え, アルゼンチン, 豪州, ブラジル, 中国, インド, インドネシア, 韓国, サウジアラビア, 南アフリカ, トルコ, メキシコ) 首脳
- 招待国 (ブルネイ, エチオピア, カザフスタン, セネガル, シンガポール, スペイン) 首脳
- 国際機関 (金融安定理事会 (FSB), 国際労働機関 (ILO), 国際通貨基金 (IMF), 経済協力開発機構 (OECD), 国際連合 (UN), 世界銀行 (WB), 国際貿易機関 (WTO) 等) の長

G20サンクトペテルブルク・サミット：議長国露の考え①

1. 成長と雇用の重視

(1) マクロ経済政策協調の強化

- 成長・雇用の促進
(含む欧州・米などの経済情勢)
- 投資のための長期資金

(2) 雇用創出

- G20初の財務大臣・雇用労働大臣合同会合を7月19日に開催

(3) 開発

- インフラ
- 金融包摂

2. 効果的な規制

(1) 金融規制強化に向けた取組支援

(2) 多角的貿易の促進

- WTO閣僚会議の成功
- 保護主義抑止
- 地域協定の推進

(3) エネルギー市場の安定化

- 市場の透明性向上
- 化石燃料補助金
- エネルギーインフラ規制
- 海洋環境の保護

3. 信頼と透明性

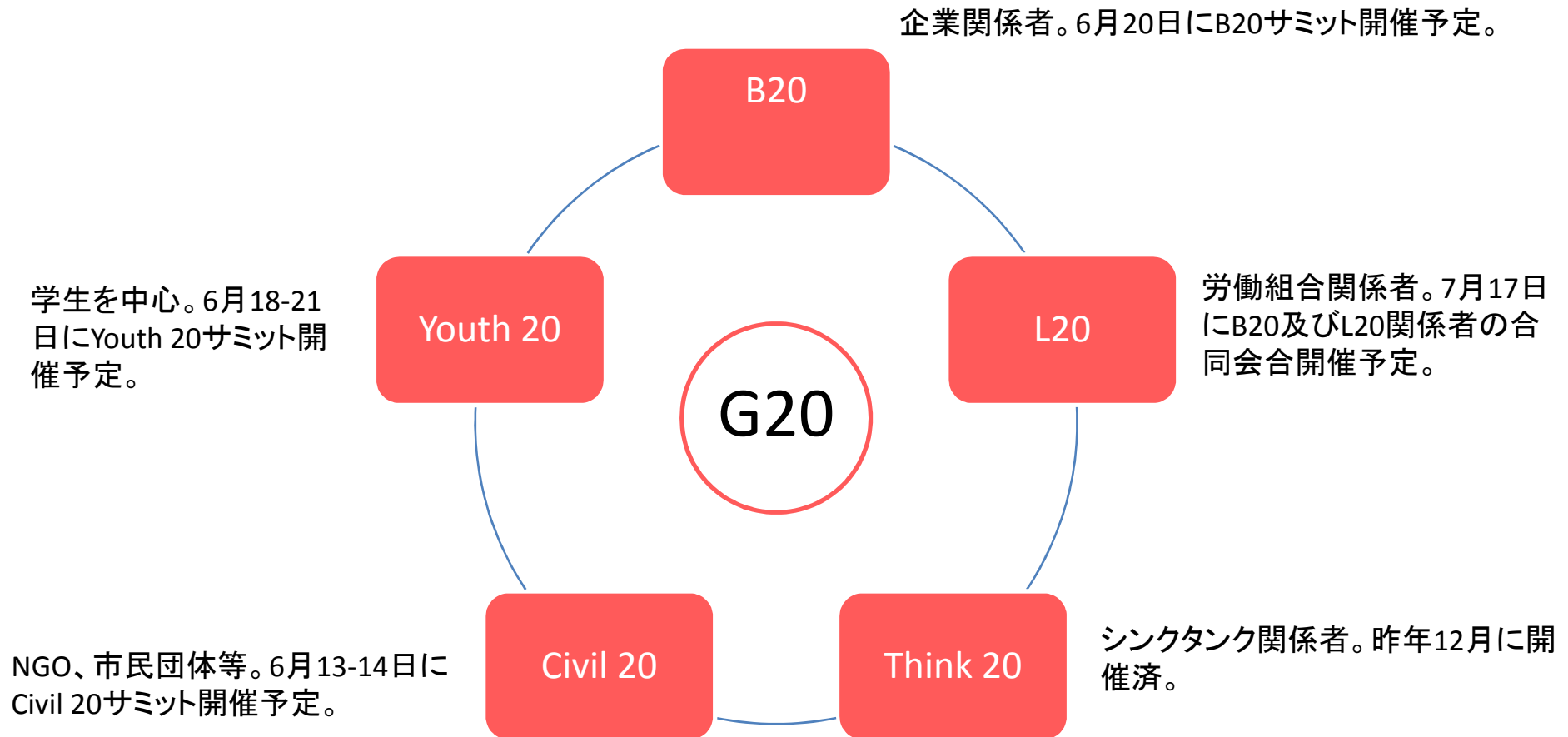
(1) 国際金融制度改革

- IMFクォータ・ガバナンス改革
- 国家債務管理の見直し

(2) 腐敗対策に関する取組の継続

G20サンクトペテルブルク・サミット：議長国露の考え②

➤「アウトリーチ」の積極的な活用



G20サンクトペテルブルク・サミット：我が国の目指す成果

1. 世界経済が直面する諸課題の解決に向けた取組

- 成長、雇用創出に向けたマクロ経済政策の協調強化。
- 経済危機再発防止に向けた体制強化。
- デフレ脱却及び日本経済の再生を通じた世界の経済成長への貢献。

2. 南北対立の打破を通じたマルチ外交の再活性化

- 貿易：保護主義への対抗。WTO交渉への政治的後押し。
- 開発：ポストMDGsの議論への首脳レベルでの政治的後押し。

3. 開発に関する我が国の取り組みのアピール

- 人間の安全保障：人間一人一人に着目し、保護と能力強化を通じ、個人が持つ豊かな可能性を実現。
- ポストMDGs：成長・雇用に焦点を当て、国内格差の拡大に目を向け、この10年間の国際社会の変化に対応することを目指す。途上国自身のオーナーシップを推進。
- TICADV：先般行われたTICADVで得られた「強固で持続可能な経済」、「包摂的で強靱な社会」、「平和と安定」に関する成果をアピール。